

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内
 TEL. 03-3433-5391 FAX. 03-3434-3354
 西日本支部：〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町 4-97 甲南電機（株）本社内
 TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

第 18 回定時総会開催される

第 18 回定時総会が 5 月 18 日（木）13：30 ～ 15：40 頃までの間、改装された東京プリンスホテル「サンフラワーホール」において開催されました。はじめに田中議長は、総会への会員企業の出席状況について事務局に説明を求め、事務局から「田中会長以下理事・監事等正会員企業から 38 社、44 名の出席が、また、委任状提出会員企業が 22 社あり、定款の定めるところにより第 18 回定時総会は有効に成立している。」旨報告しました。さらに本定時総会には、賛助会員企業からも 10 社、12 名の皆様方が出席されたほか、来賓として、経済産業省製造産業局産業機械課の阿部係長が陪席されました。



第 18 回定時総会（東京プリンスホテル）

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

第 18 回定時総会開催・・・・・・・・・・ 1	技術調査事業・・・・・・・・・・ 7
春の叙勲・・・・・・・・・・ 4	その他事業・・・・・・・・・・ 8
委員会開催・活動状況	会員ニュース・・・・・・・・・・ 8
国際交流事業・・・・・・・・・・ 5	工業会ニュース・・・・・・・・・・ 8
標準化事業/ISO 対策事業・・・・・・・・ 6	今後の主要行事・・・・・・・・・・ 8
標準化事業/規格事業・・・・・・・・ 6	統計資料・・・・・・・・・・ 12

(一社) 日本フルードパワー工業会
 URL <http://www.jfpa.biz/>

次に、会長から、「今回当社の役員交代に伴い、任期途中ではありますが、会長を交代したい」旨の発言があり、「後任会長については臨時理事会で決めさせていただきたい」との意見表明がありました。その後、議長は、定款第 19 条に基づき議事録署名人 2 名を指名した後、議事次第に沿って審議を進め、第 1 号議案及び第 3 号議案は承認され、第 2 号議案の報告は了承されました。

議事次第

第 1 号議案

平成 28 年度事業報告及び決算報告（案）の件

第 2 号議案

平成 29 年度事業計画及び収支予算の件

第 3 号議案

理事選任の件

第 1 号議案の「平成 28 年度事業報告書及び決算報告書」（案）について、事務局から配布資料第 1 号により主要実施事業の概要を説明した。次に、決算報告書（案）について①収支計算書②貸借対照表③正味財産増減計算書③財産目録等について詳細な説明をした。

議長は監事に監査報告を求め、監事を代表して古川監事より監査結果について「妥当かつ正確であった」旨の報告があり、その後、議長は本案を議場に諮り異議なく承認された。（詳細は月報 4 月号を参照ください。）

第 2 号議案の「平成 29 年度事業計画書及び収支予算書」について、事務局より配布資料第 2 号を用いて主要事業の概要を説明した。また、平成 28 年度の決算の確定に伴い本年 4 月 21 日に開催された理事会で承認された平成 29 年度収支予算書の一部を変更した予算規模総額が 155 百万円強、事業費総額 107 百万円強・管理費総額 39 百万円強の予算を説明した。議長は本案を議場に諮り異議なく了承された。

第 3 号議案の「理事の選任」の件について、事務局より配布資料第 3 号を用いて説明した。議長は本案を議場に諮り異議なく承認された。議長は総会の終了を宣言した。

その後、事務局から新役員を選出するために選任された理事を含めた臨時理事会を開催したい旨提案し、また、臨時理事会終了後に新役員体制等を報告する必要があるため皆様方にはしばしこの場でご休息していただきたい旨のお願いをした。その後、別室で臨時理事会を開催し、新会長には永久秀治油研工業（株）常務取締役を、新副会長として石川 孝（株）TAIYO 代表取締役社長の両名を選任した。その後、総会会場に戻り、新会長、新副会長が選任された旨報告し、田中前会長は当会の顧問に就任した。その後、石川 孝

新副会長から簡単な挨拶があり、田中前会長に記念品を贈り、報告会を終了した。なお、永久新会長の就任挨拶は、懇親会冒頭に行うこととした。

その後、17:00 から 2F の「マグノリアホール」に場所を移し祝賀懇親会を開催した。

祝賀懇親会では、はじめに永久新会長が開会の挨拶を行った後に来賓を代表して経済産業省製造産業局担当の三田紀之審議官よりご挨拶をいただき、懇親会が始まった。会場内は会員企業をはじめ学会、官界・当会顧問・関係団体・報道関係・当会会友の方々等 210 名以上の多数の皆様方が参集し懇親を深められ、18:40 頃に和気あいのうちに散会しました。永久新会長の挨拶は以下の通りです。

（新会長ご挨拶）

本日はご多忙にも拘りませず、会員各社の皆様方を始め、経済産業省、報道関係、関連団体等、多くのご来賓にご参加を賜り、厚く御礼申し上げます。今期は、工業会の役員改選期ではありませんでしたが、（当社の都合により、）田中前会長の後任として 1 年間ではありますが、会長に選任されました油研工業株式会社の永久でございます。よろしくお願ひいたします。



挨拶をする永久新会長

さて、我々の関心事である国内経済の見通しですが、内閣府の出す 4 月の月例経済報告では、「景気は、一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」とありました。確かに、GDP は 3 四半期連続してプラス成長を遂げ、景気は底堅く推移したと認識しており、このような中、工業会で取りまとめた今年

度の需要見通しは、油圧部門で対前年度比 5.2%増の 3119 億円、空気圧部門で対前年度比 4.2%増の 4089 億円、併せて 7,200 億円と予測されており、やや明るい業況に期待できるのではないかと考えております。

しかし、就任 100 日を過ぎましたトランプ米大統領の政策運営の今後の見通しへの不安感、話題となったイギリスの総選挙、フランス大統領選挙、お隣韓国の大統領選挙も終わっての今後の新体制での政治経済動向、そして中東や東アジアなどの地政学リスクなどの不透明感が残るなど、今後の海外の動向にはかなり注意深く見ていく事が重要ではないかと考えております。

さて、会長として、今年度の工業会活動の在り方を考えますに、第一は、田中前会長が引かれた、3本柱

- ① IFPEX2017 の成功に向けて、準備と実行を行うこと
- ② 産学連携事業の一層の充実・活性化を行うこと
- ③ 「会員のための工業会」として、会員の求める情報の収集・発信に加え、中小企業会員向け研修制度の検討・試行すること

を着実に推し進めることが重要だと思っております。

特に、9月に予定しております IFPEX2017 には、中国や台湾からも多く出展希望があり、また、フルードパワー学会様にも協力していただいているフルードパワーロボットの特設展示コーナーや ADS の国際標準化動向にあわせた水圧コーナーの企画展示、そして、今年工業会でまとめる予定の高齢者雇用推進ガイドブックの解説会なども予定しており、「つながる未来へフルードパワーのものづくり」の標語とおり、幅広い観点から様々なユーザにフルードパワー産業を見てもらい、更に発展できるような展示会となるよう、準備し成功に導いていきたいと思っております。

最後になりますが、私も、新会長として、微力ではありますが、職務を全うすべく最大限努力いたしますので、皆様方の絶大なるご支援ご鞭撻をよろしくお願い申し上げますとともに、本日、此処にご臨席の皆様方の益々のご健勝と会員各社のご発展を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

(三田審議官ご挨拶)

また、三田紀之審議官から以下のご挨拶をいただきました。

只今ご紹介頂きました経済産業省製造産業局担当審議官の三田でございます。

本日は、一般社団法人日本フルードパワー工業会

の定時総会後の懇親会にお招きいただき誠にありがとうございます。開催に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

まず、田中前会長におかれましては、この一年間海外需要の厳しい局面の中で非常に強力なリーダーシップを発揮して頂き、様々な課題の解決にあたられ、業界の発展にご尽力頂いたことに改めて敬意を表します。誠に有難うございました。



挨拶をする三田審議官

さて、ただ今、新会長からもお話がありました様に、世界経済、日本経済とも様々な課題がございます。この業界の需要は、世界経済そのものに影響されるものと私どもは理解しており、またその動向に大いに関心があるわけであります。世界を見ますと、中国はそれなりに景気が今少しずつ回復して、建設機械需要に明るさが見え、工場の投資意欲が多少高まっていると認識しておりますが、やはりなんといってもアメリカがトランプ政権の下でいったいどういう方向に向いていくのか、インフラ投資等はどう進んでいくのか等々、これらに関して私ども日米間での対話等も始めたところでありますけれども、まだ不透明な部分があるわけです。また、欧州では、英国の EU 離脱問題等でここも不透明感があるところでございますが、ここも我々 EU なり英国と話をしながら、例えば、日 EU 間 EPA を早く締結していく、そしてグローバルな中で世界の自由貿易を守っていく、こういった事をきちんと進めていきたいと考えている次第でございます。これは新春のご挨拶でも申し上げたと思うのですが、今世界で最も自由貿易を守って、あるいは自由経済を進めていくというのは日本でございます。従って日本がまさにこういった国際的な通商の分野のリーダーとして、そして我が国の様々な技術これを世界に広めていく、これが大事だと持っております。そういう観点では私どもの日本経済を見て今私どもが一つ大きく取り上げていますのが、第 4 次

産業革命でございます。これは皆様ご存知の通り IoT であったり AI だったりロボットであったり、こういったものを活用していくということでございますが、この第 4 次産業革命はまさに手法技術を指します。そして最終的にはこういった技術を使って人、工場、機械等色々なものが繋がって私たちの生活、社会が良くなっていく、我々これを「ソサエティ 5.0」だと呼んでおりましたが、様々なものを繋げながらいろんな価値を実現していく産業のあり方を「コネクテッドインダストリー」と新たに命名しまして、これは私どもの大臣、世耕大臣がまさに提唱したものでございまして、この 3 月にドイツで行われた CeBIT に安倍総理も出席されメルケル首相とも会談した際に、日本としては産業というのはこういったあり方「コネクテッドインダストリー」を進めたいということをお願いしました。つまり、コネクテッドインダストリーという形で産業が発展していく、そういう姿を我々目指して行きたいと思っております。

さて、コネクテッドインダストリーでは、勿論 IoT といったものを活用していくということでありましても、その中でやはりこのフルードパワーの採用部分は非常に大きいと思います。様々な IT 技術を使い、最後に制御され最終的に物を動かしていくところには、フルードパワーの重要性があるわけです。最近ではアイコンストラクションや AI 農業等色々な考えが提唱されておりますが、それが最終的に社会あるいは社会発展に繋がる、社会産業発展に繋がっていく、あるいは医療等様々な分野で人々の生活様式に繋がっていくものだと、こういう風に考えているところでございまして、そういった点に向けて業界を挙げて様々な技術の発展、あるいは交流を進めて頂くこと大変感謝しております。その一例として、将に新しい技術である ADS の国際標準化活動もあげられます。日本の工業会が世界に先駆けて国際標準化に向けて取り組んでおられる。これが食品産業、医療、介護福祉そういった新しい分野への課題も解決し、世界のスタンダードを我が国が取ってそして新たな市場を作っていく、こういうものだと考えております。この活動も経済産業省そして政府が一生懸命進んでおりますコネクテッドインダストリーの一つのあり方だと考えております。また、先程お話のありました IFPEX2017、これが 3 年に 1 度という事で開催されると伺っております。最新機器の展示と共に、先程お話申し上げました ADS あるいは大学・研究機関との連携によるフルードパワーを使ったロボットの展示等々様々な注目の企画もあるという事で、私自身

もこれを拝見させて頂く事を楽しみにしております。なんとと言っても、世界に向けて日本から発信していく、こういう機会であろうかという風に思っております。

この様にフルードパワー業界におかれましては、世界に先駆けてそして日本から発信していく、こういう貴重な役割を果たして頂いている訳でございますけれども、是非田中前会長の後を受けました永久新会長の下で皆様が一丸となってこの意欲的な取り組みを引き続き続けて頂いて、我が国の機械産業そして部品産業の信頼性を高め、そして世界の経済、日本経済に貢献し我が国の産業競争力を高めるふだんの努力を期待するものであります。

最後になりましたが、貴工業会の益々のご発展、本日ご参集の皆様方の益々のご健勝を祈念し私のご挨拶とさせていただきます。どうも有難う御座いました。



懇親会場（マグノリアホール）

第 56 回 JPPA 親善ゴルフ大会

総会翌日の 5 月 19 日（金）に程ヶ谷ゴルフ倶楽部において標記親善ゴルフ会を開催しました。当日はスタート時から絶好のプレー日和で、永久新会長、臼井副会長、宮内副会長兼西日本支部長、十万副会長、北島副会長等総勢 23 名が参加し、9:30 に OUT3 組・IN3 組で同時にスタートしました。当日は絶好のゴルフ日和でしたが、スコアに十分満足した方や不本意な方も多々いたようです。プレーは順調に進行し、午後 2:30 頃に無事終了しました。

~~~~~

### 春の叙勲

~~~~~

☆旭日双光章受章

日本アキュムレータ株式会社

代表取締役会長 杉村宣行 殿



去る4月29日に、平成29年春の勲章の授与が発表され、当会の杉村宣行前副会長殿が、工業会活動に永年大きく貢献された功績に対して旭日双光章を受章されました。勲章の伝達式は、ご令室様同伴で、5月11日(木)にザ・プリンス パークタワー東京「ボールルーム」で行われ、世耕弘成経済産業大臣から勲章を授与されました。その後、ご夫妻は宮中に向かわれ皇居「豊明殿」において天皇陛下に拝謁し、記念写真を撮る等慶賀の一日を過ごされました。今般の御授章につきまして、会員一同心からお祝いを申し上げます。

委員会開催・活動状況報告

(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~  
**国際交流事業**  
 ~~~~~

ハノーバーメッセ視察団 2017 報告会

日時 5月18日(木) 14:00~15:15
 場所 東京プリンスホテル 3階
 「ゴールデンカップ」

発表者 太田団長以下14名、聴講者：23名
 事務局 藤原、鎌原、堀江 合計40名
 藤原専務の挨拶の後、太田団長から視察団派遣の全体概要説明が行われ、続いてハノーバーメッセ見本市の油圧関連、空気圧関連、メッセ全般に

及び企業訪問(日産自動車工場、コマツ鉱山機械工場、JETRO デュッセルドルフ事務所)の結果について視察団員から報告された。また、メッセ会場で開催されたISCフルードパワー国際統計委員会の概要を事務局(堀江)から報告した。詳細は、6月に刊行予定の「ハノーバーメッセ2017報告書」をご参照ください。



太田団長による全体概要説明

~~~~~  
**標準化事業/ISO 対策事業**  
 ~~~~~

* ISO の動き
 ISO/TC131 サンアントニオ国際会議
 5月15日から19日まで米国テキサス州サンアントニオにおいて開催された。
 会議は、TC131、TC131/WG4、SC1/WG2、SC1/WG4、SC5/WG2、SC5/WG3、SC5/WG5、SC7、SC7/WG3、SC7/WG4、SC8/WG10、SC8/WG13、SC9/WG1、SC9/WG2の各分科会が開催された。
 日本からは、横浜国立大学：眞田教授、甲南電機：小田委員、NOK：中尾委員・大沼委員、キーパー：吉田委員、ボッシュ・レックスロス：浦井委員・馬場委員、JFPA：小畑 SC7 議長・宮川 ADS 推進室長の9名が参加した。
 特に今回は、TC131 全体会議にて宮川 ADS 推進室長による「ADS(水圧)のISO/TC131のSCまたはWGの設置提案」のプレゼンがなされた。
 なお、会議の詳細については、後日、報告書を作成し配布します。



TC131 全体会議での宮川 ADS 推進室長のプレゼンの様子

投票に付されている ISO 規格案 (TC131)

- FDIS 3968 Hydraulic fluid power -- Filters -- Evaluation of differential pressure versus flow
- DIS 6164 Additional project leader comments
- FDIS 6605 Hydraulic fluid power - Test methods for hoses and hose assemblies

標準化事業／規格事業

油圧システム分科会

日時 5月11日(木) 13:30 ~ 16:30
場所 機械振興会館 6-68 会議室
出席者 町田主査以下 7名
事務局 千葉、前畑
議事

前回議事録確認後、平成 28 年度 B 区分登録した JIS B 0125-2「油圧・空気圧システム及び機器一図記号及び回路図一第 2 部：回路図」の改正原案の最終確認を行い、JIS 原案作成委員会の審議資料として作成完了した。

次いで、次テーマの検討を行い、前述の JIS B 0125-2 (対応 ISO 規格：ISO 1219-2) と関連する ISO 1219-3 が JIS 化されていないため、本 JIS 化を進めることとした。

次回開催：8月25日(金) 機振会館会議室

油圧フィルタ・作動油分科会

日時 5月24日(水) 13:30 ~ 16:30
場所 機械振興会館 6-64 会議室
出席者 難波主査以下 5名
事務局 千葉、前畑
議事

前回議事録の確認後、ISO 投票案件 (3 件) の

審議を行い、投票内容の確認を行った。

次に、JIS 公募平成 29 年区分 B に申請した JIS B 9938「難燃性作動油の使用指針」について、日本規格協会からの指摘事項の検討およびヒアリング日程の確認を行った後、改正案の内容について継続審議した。

次回開催：7月18日(火) 機振会館会議室

JIS 原案作成本委員会

日時 5月30日(火) 13:30 ~ 16:30
場所 機械振興会館 6-61 会議室
出席者 北川委員長以下 10名
事務局 千葉、前畑
議事

北川委員長(東工大名誉教授)の開会挨拶、各委員の自己紹介後、次の 2 件の JIS 原案の審議に入った。

- ① JIS B 0125-2 油圧・空気圧システム及び機器一図記号及び回路図一第 2 部：回路図
- ② JIS B 8396 油圧シリンダー往復動用ピストン及びロッドシールのハウジング寸法及び許容差

両原案共に技術的内容にかかわる修正事項はなかったものの、一部委員からあった軽微な指摘事項については修正し、日本規格協会へ提出することとした。

空気圧調質機器分科会

日時 5月31日(水) 13:30 ~ 16:30
場所 機械振興会館 6-60 会議室
出席者 小田主査以下 4名
事務局 千葉、前畑
議事

前回議事録の確認後、小田主査より、ISO サンアントニオ会議の報告が行われ、このなかで日本提案のサイレンサ規格案(ANNEX)が”Normative”にて承認されたことは有益であった、また、今後 DIS 投票に移行すること等が報告された。

次いで、JIS B 8371-1 改正について、附属書の改正案について検討した。その結果、ISO 規格に掲載の内容は油圧用であること、及び”Informative”であることから、空気圧用である本 JIS には掲載しないこととした。次回以降、解説の内容検討に移る。

次回開催：6月22日(木) 機械振興会館

発行された JIS

- JIS B 8395 油圧・空気圧システム及び機器一シリンダー往復動用ワイパリングのハウジング寸法及び許容差

- ・ JIS B 8674 空気圧用継手—ポート及び継手端部
- ・ JIS B 8659-2 油圧—電気操作形油圧制御弁—第2部：3方向流量制御弁試験方法

~~~~~

### 技術調査事業

~~~~~

ADS 国際標準化推進委員会（第1回）

開催日 5月9日（火）
 場所 機械振興会館 B3-1 会議室
 出席者 山口委員長以下13名
 事務局 藤原、宮川、千葉、大橋
 議事

本年度から参加される上智大学名誉教授の池尾先生及び各委員が自己紹介を行った後、議事に入った。

1. 平成29年度標準化推進の方針と委員会体制
 最初に事務局から本年度の重要案件として5/18にISO TC131に提案することと標準化の意義等について説明があり、委員会体制として委員長代行に池尾先生をお迎えしたことを紹介した。続いて宮川幹事からISOへの提案の補足説明がなされた。

2. 平成29年度大日程計画説明
 大日程計画の最新版について事務局から説明を行った。小委員会（情報交換会）は、次回の宇根鉄工所の講演を含め3回を予定し、大学訪問は2回とする。IFPEX2017ではWG-Bの実験装置を動態展示することとし、水圧部会と連携して作業を進める。

3. 第1四半期実施計画の発表と検討
 各WGより、WGの現状と第1四半期の実施内容及び中日程計画についての報告を受け、質疑応答を行った。

4. 各企業における標準化項目の検討
 各企業から事前に提案いただいた各機器・システムとしての標準化項目の説明を受けた。

5. JFPS 国際シンポジウム OS について
 眞田委員から、シンポジウムにおけるポスター発表 OS に当委員会 WG の6テーマがアブスト投稿されたこと、水圧に関する口頭発表と機器展示等の概要が紹介され、今後の日程について説明がなされた。

次回開催：7月4日（火） 機振会館 B3-1

技術委員会若手技術者懇談会企画会議

日時 5月12日（金）15:00～17:00
 場所 機振会館 311号室 会議室

出席者 伊藤和巳油圧部会長、土井高司（旧）空気圧部会長、菊池宏（新）空気圧部会長
 事務局 千葉、前畑、大橋
 概要

空気圧部会長の交代に伴う業務引継ぎ及び本年度若手技術者懇談会の進め方、講演テーマと講演者、見学先、年間日程等に関し、意見交換と検討を行った。

技術委員会空気圧部会第535回特許分科会

日時 5月26日（金）13:00～17:00
 場所 機械振興会館 6-60 会議室
 出席者 今野幹事以下6名
 事務局 吉田
 議事

前回議事録確認後、公報の検討と無効理由調査について審議した。

1件については調査の中間報告を受け、今後の調査の方向性を検討した。1件については引き続き調査することとした。1件については鑑定書を依頼することとした。3件については引き続きウォッチングしていくこととした。

次回開催：6月23日（金）大山崎ふるさとセンター 小会議室

技術委員会 水圧仕様技術調査WG（第2回）

日時 5月31日（水）
 場所 機械振興会館 B3-9 会議室
 出席者 黒須寛主査以下6名
 事務局 大橋
 議事

1. 水圧機器仕様評価手順との日程検討
 主査作成の日程計画案を基に、過去の研究委員会で実施した調査報告を参考にして、本年度の調査方針と調査対象機器、日程を決めた

2. 標準化項目案集
 ADS 標準化推進委員会で実施した各企業における標準化項目案集を配布して確認した。

3. 次回は水圧部会と併せて6月に開催する。

技術委員会 水圧部会（第2回）

日時 5月31日（水）
 場所 機械振興会館 B3-9 会議室
 出席者 宮川部会長以下17名
 事務局 大橋
 議事

1. IFPEX2017 準備項目と日程確定
 大林委員作成の水圧コーナー資料に基づき展示内容を確認し、制作物の入稿日を決定し、完成日程を確認した。第1弾データの案内状 DM

出稿は6/13となる。希望小間数の確定により、展示物、展示台等の配置案を再度作成、提出することとした。

2. ブログ掲載状況と解析

水圧部会委員名簿を更新し、見本市出展情報を追加した。解析結果の報告後、今後の掲載案を紹介した。

3. 市場動向その他

本年度の見本市調査日程を次回以降検討する。
次回開催：6月30日（金）機振会館 B2-2 会議室

~~~~~

### その他事業

~~~~~

平成29年度 第1回フルードパワー産業高齢者雇用推進委員会

日時 5月31日（水）

場所 機械振興会館 6-62 会議室

出席者 内田座長以下11名

事務局 藤原、鎌原

議事

高齢・障害・求職者雇用支援機構産業別雇用推進課松田課長挨拶の後、本年度策定するガイドラインの座長骨子案について、議論を行った。各委員の意見を踏まえ、ガイドライン案を事務局で取りまとめ次回提出することとなった。

~~~~~

### 会員ニュース

~~~~~

☆社長交代

（賛助会員）

先月社名変更のお知らせをしました IMI ジャパン（株）から代表取締役の連絡がありましたのでお知らせします。

平成29年5月吉日

IMI ジャパン株式会社

（新任）

Precision Engineering 事業部

代表取締役 呂 敏

（新任）

Critical Engineering 事業部

代表取締役 松尾 健一

☆代表取締役の交代

（賛助会員）

日本シリンダ共同（株）から代表取締役の交代の連絡がありましたのでお知らせします。

平成29年5月吉日

日本シリンダ共同株式会社

（新任）

代表取締役 三尾 義男

（退任）

代表取締役 佐藤 康彦

☆社長交代

（賛助会員）

日本オイルポンプ（株）から代表取締役社長の交代の連絡がありましたのでお知らせします。

平成29年5月吉日

日本オイルポンプ株式会社

（新任）

代表取締役社長 調 俊彦

（退任）

代表取締役社長 中尾 真人

~~~~~

### 工業会ニュース

~~~~~

☆クールビズの導入について

4月号の月報でお知らせした通り5月1日（月）～9月29日（金）の間、当会主催の会議等への出席に当たっては、クールビズを導入しますので再度ご連絡します。

なお、経済産業省においても同期間中は、クールビズを導入しておりますので再度お知らせします。

~~~~~

#### 今後の主要行事予定

~~~~~

☆6月21日（水）標準化・技術合同委員会

（場 所）機振会館

☆7月12日（水）第2回中小企業委員会

（場 所）KYB-YS 鋳造センター

☆9月13日（水）～15日（金）IFPEX2017

（場 所）東京ビックサイト東ホール

☆10月26日（木）西日本支部総会

第81回理事会

（場 所）未定

☆10月27日（金）西日本懇親ゴルフ会

（場 所）未定

*平成30年

☆1月11日（木）年始会・第82回理事会

（場 所）東京プリンスホテル（芝公園）


~~~~~  
5月に開催された当会各委員会に出席された  
皆様は以下の通りです。(敬称略)  
~~~~~

(国際交流事業)

ハノーバメッセ視察団報告会

開催日 5月18日(木)

報告者

団長 太田 晶久 (KYB)

団員 星 蔵貴 (神威産業)

〃 岩村 裕之 (光陽精機)

〃 中田浩一郎 (光陽精機)

〃 吉富 英明 (南武)

〃 西脇 俊一 (ニッタ)

〃 多米 龍司 (日本アキュムレータ)

〃 真田 秀幸 (日東工器)

〃 高橋 陽一 (日東工器)

〃 山崎 真人 (廣瀬バルブ工業)

〃 浅尾 幸良 (廣瀬バルブ工業)

〃 金谷 昌明 (マツイ)

〃 佐藤 伸二 (三尾製作所)

〃 高橋 友則 (三尾製作所)

聴講者 平野 雅志 (アズビル TACO)

〃 北島 多門 (SMC)

〃 十万 幹雄 (神威産業)

〃 肥田 一雄 (川崎重工業)

〃 臼井 政夫 (KYB)

〃 西海 栄一 (三輪精機)

〃 梶本 一典 (CKD)

〃 松井 基幸 (島津製作所)

〃 三木 伸一 (住友精密工業)

〃 澤田 啓支朗 (タイーインタショナル)

〃 丸岡 秀樹 (ダイキン工業)

〃 杉村 登夢 (日本アキュムレータ)

〃 岸上 宜憲 (日本オイルポンプ)

〃 八木 秀治 (日本精器)

〃 廣瀬 一輝 (廣瀬バルブ工業)

〃 松本 和夫 (ボッシュ・レックスロス)

〃 小林 幸雄 (ボッシュ・レックスロス)

〃 松井 正彦 (マツイ)

〃 松井 源太郎 (マツイ)

〃 清水 忠憲 (三國機械工業)

〃 永久 秀治 (油研工業)

〃 保坂 淳一 (理研精機)

〃 古川 清二 (税理士法人ピラント)

(標準化事業/ISO対策事業)

ISO/TC131 サンアントニオ国際会議

開催日 5月15日(月)~5月19日(金)

出席者

委員 眞田一志 (横浜国立大学)

〃 小田敏裕 (甲南電機)

〃 中尾雅司 (NOK)

〃 大沼恒久 (NOK)

〃 吉田博文 (キーパー)

〃 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)

〃 馬場賢司 (ボッシュ・レックスロス)

〃 小畑博美 (JFPA)

〃 宮川新平 (JFPA)

(標準化事業/規格事業)

油圧システム分科会

開催日 5月11日(木)

出席者

主査 町田哲治 (東京計器)

委員 中川幸隆 (川崎重工業)

〃 城ヶ崎正生 (豊興工業)

〃 山本裕 (ボッシュ・レックスロス)

〃 柏野智 (油研工業)

〃 伊藤隆 (KYB)

〃 渋谷文昭 (東京計器)

油圧フィルタ・作動油分科会

開催日 5月24日(水)

出席者

主査 難波竹己 (日本ポール)

委員 一ノ瀬健夫 (SMC)

〃 山田高志 (大生工業)

〃 相場宣慶 (東京計器)

〃 三好真介 (MORESCO)

産機建機合同部会

開催日 5月24日(水)

出席者

部会長 石井 剛 (KYB)

委員 北村嘉之 (KYB)

〃 水 悟史 (川崎重工業)

〃 寺田 稔 (ダイキン工業)

〃 脇村良二 (ボッシュ・レックスロス)

〃 堀 譲二 (油研工業)

JIS原案作成委員会

開催日 5月30日(火)

出席者

委員長 北川能 (東京工業大学)

委員 古田豊 (日本規格協会)

〃 庄野勝彦 (日本産業機械工業会)

〃 大槻文芳 (日本工作機械工業会)

〃 高橋正和 (日立建機)

- // 渋谷文昭 (東京計器)
- // 町田哲治 (東京計器)
- // 山本裕 (ボッシュ・レックスロス)
- // 木挽一彦 (三菱電線工業)
- // 南暢 (日本バルカー工業)

空気圧調質機器分科会

開催日 5月31日(水)

出席者

- 主査 小田敏裕 (甲南電機)
- 委員 三村岳 (SMC)
- // 土岐真人 (コガネイ)
- // 高橋隆通 (甲南電機)

(技術調査事業)

ADS 国際標準化推進委員会 (第1回) H29

開催日 5月9日(火)

出席者

- 委員長 山口 惇 (横浜国立大学)
- 委員 池尾 茂 (上智大学)
- // 眞田一志 (横浜国立大学)
- // 飯尾昭一郎 (信州大学)
- // 鈴木健児 (神奈川大学)
- // 桜井康雄 (足利工業大学)
- // 柳田秀記 (豊橋技術科学大学)
- // 吉田太志 (KYB)
- // 井口 務 (廣瀬バルブ工業)
- // 村田秀紀 (阪上製作所)
- // 鳥居良介 (阪上製作所)
- // 細井耕平 (堀内機械)

オブザーバー 阿部利恵 (経済産業省)

オブザーバー 小松康弘 (野村総合研究所)

技術委員会若手技術者懇談会企画会議

開催時 5月12日(金)

出席者

- 旧空気圧部会長 土井高司 (コガネイ)
- 新空気圧部会長 菊池 宏 (CKD)
- 油圧部会長 伊藤和巳 (KYB)

技術委員会空気圧部会第535回特許分科会

開催日 5月26日(金)

出席者

- 幹事 今野英俊 (コガネイ)
- 委員 栗盛宏樹 (アズビル TACO)
- // 井野雅康 (SMC)
- // 出澤 大 (クロダニューマティクス)
- // 赤松直人 (甲南電機)
- // 細田一也 (CKD)

技術委員会 水圧仕様技術調査 WG (第2回)

開催日 5月31日(水)

出席者

- 主査 黒須 寛 (イハラサイエンス)
- 副査 大林義博 (KYB)
- // 村田秀紀 (阪上製作所)
- // 田邊康伸 (廣瀬バルブ工業)
- // 鳥居良介 (阪上製作所)
- // 内田 晃 (日本アキュムレータ)

技術委員会 水圧部会 (第2回)

開催日 5月31日(水)

出席者

- 部長 宮川新平 (JFPA)
- 委員 大林義博 (KYB)
- // 村田秀紀 (阪上製作所)
- // 田邊康伸 (廣瀬バルブ工業)
- // 黒須 寛 (イハラサイエンス)
- // 安藤 進 (オリオン機械)
- // 鳥居良介 (阪上製作所)
- // 古本 篤 (三輪精機)
- // 柿木宗之 (タイヨーインタショナル)
- // 石丸典幸 (豊興工業)
- // 内田 晃 (日本アキュムレータ)
- // 築山 真 (マツボー)
- // 高橋永治 (マルヤマエクセル)
- [オブザーバー] 荒井一則 (フジサンケイビシネスアイ)
- // 富山俊作 (フジサンケイビシネスアイ)
- // 内田元起 (ティ・シー・エス)
- // 神 將洋 (ティ・シー・エス)

(その他事業)

第1回フルードパワー産業高齢者雇用推進委員会

開催日 5月31日(水)

出席者

- 座長 内田 賢 (東京学芸大学教育学部教授)
- 委員 岩田 徹 (CKD)
- // 西川 治子 (理研精機)
- // 堀部 幸泰 (油研工業)
- // 苫米地 伸 (東京学芸大学教育学部准教授)
- シクタンク 広田 薫 (日本能率協会総合研究所)
- // 松井結子 (日本能率協会総合研究所)
- オブザーバー: 松田 忍 (JEED)
- // 渡辺 秋大 //

~~~~~  
**月間行事概要**  
 ~~~~~

<5月>

9日(火)

- ・技術(委) ADS 国際標準化推進委員会

11日(木)

- ・標準化(委) 油圧システム分科会

12日(金)

- ・技術(委) 空気圧部会

15日(月)～19日(金)

- ・ISO(委) サンアントニオ国際会議

18日(木)

- ・ハノーバメッセ視察団報告会
- ・第18回定時総会・臨時理事会

19日(金)

- ・第56回 JFPA ゴルフ懇親会

24日(水)

- ・標準(委) フィルタ作動油分科会
- ・振興対策 産機・建機合同部会

25日(木)

- ・ISO(委) 空気圧継手・チューブ分科会

26日(金)

- ・技術(委) 空気圧部会第535回特許分科会

30日(火)

- ・JIS 原案作成本委員会

31日(水)

- ・技術(委) 水圧部会
- ・標準(委) 空気圧調質機器分科会
- ・受託事業 高齢者雇用推進事業

☆経済産業省ホームページ

経済産業省の HP では①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁 HP でも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>
